

「明日からの糖尿病療養指導にすぐ生かせるセミナー」

日時：令和2年2月16日（日） 12:30～16:15（12:00より受付）

会場：岡山市立市民病院 1階 多目的ホール

参加費：日本臨床衛生検査技師会会員及び、他各種関連団体の会員（看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床工学技士等） 500円
日本臨床衛生検査技師会非会員 3,000円

プログラム

12:30～12:40 開会挨拶 総合管理部門長 市立市民病院 小銭 美和子

12:40～12:55 情報提供 **【糖尿病性腎症におけるL-FABPの有用性に関して】**
積水メディカル株式会社 検査国内事業部 兼本 勝利 先生

12:55～14:25 講演Ⅰ部 <教育講演>

座長 NHO岡山医療センター 久本 輝美 / 座長 岡山ろうさい病院 中川 健

12:55～13:40 **【セルフマネジメント支援教育への関わり**

～検査値への関心を高める～】

岡崎市民病院 医療技術局 臨床検査室 夏目 久美子 先生

13:40～14:25 **【患者さんに響くとっさのひとこと**

～あなたのひとことで患者さんの行動が変わるかも～】

心臓病センター榊原病院 糖尿病看護認定看護師 吉沢 祐子 先生

14:25～14:35 休憩

14:35～16:05 講演Ⅱ部 <特別講演> 座長 倉敷中央病院リバーサイド 中川 裕美

【幸福寿命 ～ホルモンと腸内細菌が導く100年人生～】

慶応義塾大学 腎臓内分泌代謝内科 教授 伊藤 裕 先生

16:05～16:15 閉会挨拶 総合管理部門 玉野三井病院 辻田 清恵

《申請項目と取得点数》

（一社）日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数 専門20点

「日本糖尿病療法士認定更新のための研修会」（申請中）／おかやま糖尿病サポーター更新研修会（申請中）

《講習会のポイント》

糖尿病は血糖値が高いだけの病気ではなく、さまざまな臓器とも関連している病気です。幸せな寿命が100年続くために、それぞれの年代へ対応したアプローチが必要となってきます。さまざまな検査に興味をもっていただき、さらに患者さんの行動変容のきっかけとなる指導方法を学びましょう。

共催：（一社）岡山県臨床検査技師会・積水メディカル株式会社

後援（予定）：岡山県看護協会、岡山県薬剤師会、岡山県栄養士会、
岡山県理学療法士会、岡山県臨床工学技士会、
岡山市立市民病院

問い合わせ先：岡山市立市民病院 検査室 小銭 美和子

※詳しくは、岡山市立市民病院ホームページをご覧ください。

(<https://www.okayama-gmc.or.jp/>)

《会場ご案内図》

